

しんじょう

2017.08.31
すさき・かわうそ
クラブ会報
—No.21—
発行：すさき・
かわうそクラ
ブ事務局

平成29年度 野外博物館

磯の生きもの

5月27日(土)

中の島漁港に集合し、堤防から磯に降りて生きものを探しました。そして、それぞれが見つけた生きものを持ち寄り、高知大学の塩崎氏から、「アメフラシは貝の仲間、体の中に貝殻が残っている」「イボイワオウギガニは甲羅の形が扇に見えるためそのような名前になった」などの説明を受けました。その後、向かいにある戸島にいたダイサギやアオサギを望遠鏡で観察しまし



た。子どもたちが順番に並んで、楽しそうに望遠鏡をのぞいていました。最後に、塩崎氏から「生きものはけなげに生きている。頑張っ

ホタルとカエルのタベ

6月3日(土)

新荘公民館に集まり、ホタルやカエルについて谷地森先生から、「又マガエルは43度まで耐えることができるが、ヒキガエルは暑さが苦手である。体を揉むと、体から激臭が匂う」など、写真を見ながら話を聞きました。その後、近くの川に移動し、19時45分頃からホタルが飛び始めました。「今年はホタルが光始める時期が遅かった」と谷地森先生が話をしていましたが、当日はたくさんホタルが飛んでいました。



今年度の野外博物館

- 1月13日(土) 山にカメラを設置
- 2月17日(土) カメラに映った生きものを観察

「山の中の生きもの」の生態を学ぶことができる機会ですので、ぜひご参加ください。



平成28年度は9億9661万6810円の寄付をいただきました。平成27年度の寄附額から約4億円増えました。ありがとうございます。

すさがすきさ応援寄付金を活用して、マスコットキャラクター事業、第2子以降の保育料等の免除などに取り組んでいます。

これからも、より魅力ある須崎市にしていくために活用させていただきます。

すさがすきさ 応援寄附金



1979年8月頃 新荘川付近で撮影されたカワウソ
鍋島 昭一氏撮影

国内でカワウソ発見!

8月17日に、長崎県・対馬でカワウソを撮影したと発表されました。国内で生きた野生のカワウソが撮影されたのは、38年ぶりでした。国内で二ホンカワウソが最後に目撃された須崎にも、多数のメディアからの取材がありました。

これからも、環境に優しく、生き物と共生できるまちづくりを行っていきます。

ご当地キャラまつりIN須崎



昨年度も多くの方にお越しいただいた「ご当地キャラまつりin須崎」を今年も開催します。たくさんの方々が須崎に来てくれます。また、おいしいグルメブースもありますので、ぜひお越しください。

日時 9月9日(土)・10日(日)

時間 9時～15時

場所 須崎市桐間多目的公園
(須崎市桐間南1番地)

ジャパンエキスポ in パリ



7月6日から9日にかけて、しんじょう君がフランス・パリで行われた「ジャパンエキスポ」に参加しました。しんじょう君はステージイベントで、すさがすきさを踊るなど、フランスでも大人気でした。昨年パリに来た際にファンになり、しんじょう君にプレゼントを持って来てくれた方もいました。

今回は新たな取り組みとして、須崎市内外の業者も一緒に参加しました。からすみや黒ニンニク、虎斑竹の商品などの展示販売を行いました。須崎市のブースでは、販売額が100万円を超えるなど、現地の人に大好評でした。また、フラ

ンス人を対象に須崎アンバサダー(大使)企画も行いました。800名以上の応募がありました。その中から3名が選ばれました。来年3月に須崎市に招待し打ち刃物体験や釣りなど様々な体験をします。そして、須崎市の魅力を世界に発信してもらいます。



しんじょう君と3人のアンバサダー



須崎市のブース

すさき・かわうそクラブでは、ご意見・ご要望をお待ちしております。

ご連絡は下記までよろしくお願いいたします。

(事務局) 須崎市元気創造課 〒785-8601 高知県須崎市山手町1-7

TEL 0889-42-3951 FAX 0889-42-7320 E-mail genki@city.susaki.lg.jp